

長野県立大学三輪キャンパス及び後町キャンパス

衛生設備保守点検業務仕様書

1 実施対象機器・設備等

(1) 三輪キャンパス

名称	組	仕様（上段：型式、下段：容量・能力等）	設置場所
受水槽 GSH型(4.0×8.0×2.0H)	1	FRP製パネルタンク（二層式・複合板） 60.0 m ³	B1階 受水槽室
加圧給水ポンプユニット 50BNBME7.5B	1	推定末端圧力一定給水ユニット（インバーター式）自動交互 並列運転方式 50φ×65φ×700L/min×69m×2台	B1階 受水槽室
排水ポンプ（湧水用） 50DS6.4	1 4	汚水用水中ポンプ（自動交互非常時同時運転式） 50φ×50L/min×10m×2台	ピット
排水ポンプ（雑排水槽用） 50DVS6.75A	1	雑排水用水中ポンプ（自動交互非常時同時運転式） 50φ×100L/min×10m×2台	雑排水槽
排水ポンプ（汚水槽用） 65DVS61.5	1	汚物用水中ポンプ（自動交互非常時同時運転式） 65φ×125L/min×10m×2台	汚水槽
排水ポンプ（雨水貯留槽用） 65DS61.5	1	汚水用水中ポンプ（自動交互非常時同時運転式） 50φ×225L/min×10m×2台	雨水貯留槽
排水ポンプ（受水槽釜場用） 50DVS6.75A	1	汚水用水中ポンプ（自動交互非常時同時運転式） 50φ×100L/min×10m×2台	受水槽室 釜場
排水ポンプ（厨房系統） 65DVS61.5	1	汚水用水中ポンプ（自動交互非常時同時運転式） 65φ×330L/min×6m×2台	屋外
排水ポンプ （調理実習室系統） 65DVS61.5	1	汚水用水中ポンプ（自動交互非常時同時運転式） 65φ×190L/min×6m×2台	屋外
雑排水槽	1	汲取り作業 2.5 t（槽内消毒）	ピット
汚水槽	1	汲取り作業 2.0 t（槽内消毒）	ピット

(2) 後町キャンパス

名称	組	仕様	設置場所
受水槽 5.0×5.0×3.0H	1	ポンプ室一体型 SUS 製受水槽（二槽式・保温型） 45.0 m ³ （有効 31.3 m ³ ）	屋外
給湯用ヒートポンプユニット SMHP-40D	6	空冷ヒートポンプ 加熱能力 40.0Kw（外気温度-5.0℃）	北棟 R 階 屋外機置場
保温用ヒートポンプユニット CAHV-P500AK2-H	1	空冷ヒートポンプ 加熱能力 45.0Kw（外気温度-5.0℃）	北棟 R 階 屋外機置場
加圧給水ポンプユニット 50BNBME7.5B	1	推定末端圧力一定給水ユニット（インバーター式） 自動交互並列運転方式 50φ×65φ×690L/min×67m×2台	屋外 （受水槽ポンプ室）
排水ポンプ 50DVS6.75E	16	セミボルテックス水中ポンプ 50φ×50L/min×10m	ピット

名称	組	仕様	設置場所
給湯循環ポンプ 40LPS6.75E	1	ステンレス製ラインポンプ 40φ×200L/min×12m	北棟R階 屋外機置場
給湯循環ポンプ 40LPS61.5E	2	ステンレス製ラインポンプ 40φ×40L/min×27m	北棟R階 屋外機置場

2 作業体制・事前準備等 **【共通】**

- (1) 貯水槽清掃作業監督者又はそれと同等の者を責任者とし、作業従事者の健康保持を確認のうえ、その指揮監督のもとで衛生的、安全かつ的確な作業を行う。
- (2) 法律で定められた貯水槽専用の機械器具を整備し、洗浄消毒をしてから使用する。
- (3) 専用作業服、合羽、長靴、ヘルメット、マスク、手袋等の装着品及び槽内持込器具は、所定の濃度の次亜塩素酸ソーダで消毒するとともに、作業従事者は手足を石鹸等で消毒し、安全を確認の上作業を行う。
- (4) 貯水槽のタラップ、マンホール周辺等についても必要に応じて十分な消毒を行う。

3 受水槽作業項目（年1回） **【共通】**

- (1) 作業場所の安全性の確認。
- (2) 受水槽の水漏れ、外壁の損傷等の点検。
- (3) 受水槽内部の異物の沈殿、付着等の内部状態の点検。
- (4) ボールタップ、満減水警報装置、フロートスイッチ等の各種機器の作動状態の点検。
- (5) 揚水ポンプの停止（断水開始）、清掃前の簡易水質検査
- (6) 給水バルブを閉め、排水バルブを開き、槽内の排水を行う。
- (7) 高圧洗浄機、研削機、ブラシ等による槽内の清掃。
- (8) 側壁、給水管、ナット等の点検及び錆落とし
- (9) ポンプ、ボールタップ、フート弁等の清掃点検
- (10) 砂、泥等の沈殿物の槽外除去
- (11) 塩素系消毒液（100 mg/ℓ）を散布し、30分間放置。
経過後、槽内水洗い清掃及び排水。塩素系消毒液（50 mg/ℓ）の散布。
30分放置後に槽内水洗い清掃及び排水し、水張り。
- (12) 警報装置、液面制御装置等各種機器の作動状態の確認。
- (13) 清掃後の簡易水質検査。（水道法に基づく法定11項目）
- (14) 満水時漏水検査（不具合が生じた場合は対応する。）

4 汚水槽作業項目（年2回）※ただし、ポンプ設備等の点検は年1回 **【三輪キャンパス】**

- (1) 槽内清掃及び汲取り作業
- (2) 槽内消毒
- (3) ポンプ、ボールタップ、フート弁等の点検（各社点検項目による。）

5 雑排水槽作業項目（年2回）※ただし、ポンプ設備等の点検は年1回 **【三輪キャンパス】**

- ア 槽内清掃及び汲取り作業
- イ 槽内消毒
- ウ ポンプ、ボールタップ、フート弁等の点検（各社点検項目による。）

6 給湯用ヒートポンプユニット保守点検（年1回） **【後町キャンパス】**

- (1) 貯湯槽内部開放清掃
- (2) 逃がし弁点検
- (3) 空気抜き弁点検
- (4) 電動弁点検
- (5) 混合弁点検（付属仕様のみ）
- (6) パッキン他漏れ点検
- (7) ヒートポンプユニット動作確認
- (8) ストレーナー清掃
- (9) 運転状況確認
- (10) 電気系統点検
- (11) 外観点検

※メンテ作業は平日3日間で作業中は給湯停止となります。

7 衛生設備保守点検（年1回） **【後町キャンパス】**

WPU-1 自動給水装置

- (1) 圧力設定の確認
- (2) 動作確認

PU-1 排水ポンプ

- (1) フロートの点検
- (2) 動作確認

PHW-1 給湯循環ポンプ

- (1) 運転圧力、電圧の確認
- (2) 運転状態、漏水の確認

PHW-2 給湯循環ポンプ

- (1) 運転圧力、電圧の確認
- (2) 運転状態

8 報告事項・提出書類 **【共通】**

- (1) 貯水槽清掃完了報告書と水質検査報告書
（作業場所、日時、作業従事者名、使用薬品名、清掃方法、点検結果等）
- (2) 写真（清掃前、清掃中、清掃後）
- (3) 建築物飲料水貯水槽清掃業登録証明書（写）
- (4) 監督員及び作業従事者の保菌検査（検便）成績書（写）
- (5) その他必要事項